

家計調査の結果から

-平成 27 年 10 月分 -

■発行：埼玉県総務部統計課

10 月分の調査結果から見える、さいたま市と全国の 2 人以上世帯の主な消費行動の状況を報告します。

なお、さいたま市の調査結果は標本世帯数が少なく標本誤差があるため、前年や全国と比較するには注意が必要です。

「平成 27 年 10 月」	さいたま市		全 国	
	H27 支出額 (円)	H26 支出額 (円)	H27 支出額 (円)	H26 支出額 (円)
●食料				
米	3,046	3,830	3,095	2,831
パン	2,919	2,833	2,606	2,479
乾うどん・そば	118	60	85	90
スパゲッティ	133	93	102	104
牛乳	1,671	1,599	1,314	1,293
ヨーグルト	1,143	1,157	1,054	987
バター	83	78	84	88
卵	790	914	791	775
ほうれんそう	281	240	218	200
レタス	320	294	245	224
トマト	900	741	626	584
ミネラルウォーター	340	556	267	252
ビール	463	541	769	765
ワイン	243	602	305	271
●光熱・水道				
深夜電力電気代	274	79	206	220
他の電気代	8,700	9,836	8,518	9,413
●家具・家事用品				
電球・蛍光灯ランプ	123	105	109	93
ティッシュペーパー	135	165	175	175
トイレトペーパー	284	242	304	297
●被服・履物				
男子用セーター	0	229	194	245
帽子	32	406	115	125
●保健医療				
感冒薬	143	149	188	200
胃腸薬	37	217	96	102
●交通・通信				
鉄道運賃	2,879	2,065	1,979	1,814
有料道路料	222	0	134	212
ガソリン	400	558	232	252
●教養娯楽				
国内パック旅行費	6,452	3,460	2,779	3,048
インターネット接続料	3,041	2,444	2,085	2,050
●その他の消費支出				
たばこ	669	2,029	984	1,104
非貯蓄型保険料	7,285	9,483	5,878	7,667
保育所費用	85	157	465	601

さいたま市の支出増減

【増加↑順】

- ① 婦人用ファンデーション（前年同月比 21,160.0%）、
- ② 航空運賃（同 2,949.6%）、③ 携帯電話（同 2,634.8%）、
- ④ パーソナルコンピュータ（同 2,179.4%）、⑤ 一般家具（同 1,886.1%）

【減少↓順】

- ① カーテン（前年同月比 ▲96.9%）、
- ② 手芸・工芸材料（同 ▲92.9%）、③ 帽子（同 ▲92.1%）、
- ④ スポーツ観覧料（同 ▲89.8%）、⑤ 婦人用コート（同 ▲88.3%）

帽子や婦人用コートが対前年同月比で減少しているのは、10月のさいたま市の平均気温が、17.8℃と、平年より0.9℃高かく、温暖な日が続いた影響でしょうか。

さいたま市がランキング第1位の品目

県庁所在市・政令指定都市（川崎市・相模原市・浜松市・堺市・北九州市）別で、さいたま市が消費支出額第1位の主な品目です。

（単位：円）

	ジャム		紅茶		公営家賃		乳児服	
順位	全 国	111	全 国	57	全 国	641	全 国	96
1	さいたま市	180	さいたま市	122	さいたま市	3,452	さいたま市	383
2	神戸市	165	山形市	117	松江市	3,354	堺市	349
3	千葉市	159	福岡市	113	東京都区部	3,202	甲府市	328
4	東京都区部	156	長崎市	111	大分市	2,376	北九州市	273
5	熊本市	138	東京都区部	109	横浜市	2,139	名古屋市	265

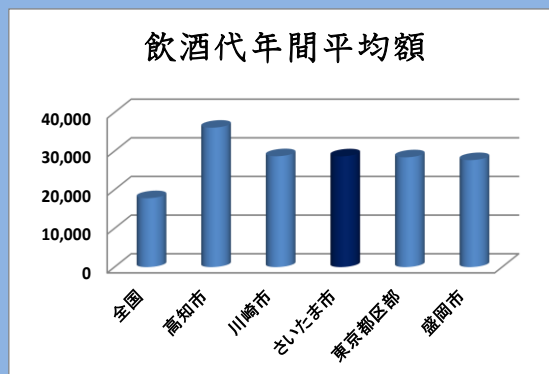
	婦人用ファンデーション		高校補習教育・予備校		インターネット接続料	
順位	全 国	80	全 国	729	全 国	2,085
1	さいたま市	1,063	さいたま市	3,984	さいたま市	3,041
2	水戸市	396	堺市	3,728	大津市	2,701
3	山口市	285	岐阜市	2,608	川崎市	2,691
4	岡山市	251	甲府市	2,145	京都市	2,631
5	新潟市	175	東京都区部	1,796	奈良市	2,618

『平成 26 年平均のランキング』より

1920 年 1 月 16 日、アメリカで「禁酒法」が実施され、この日は「禁酒の日」とされました。

平成 26 年のさいたま市の飲酒代は、28,655 円で、全国第 3 位です。

お正月にお酒を飲みすぎたといった皆さん、禁酒の日にちなみ、休肝日を作ってはいかがでしょうか。



家計調査と消費者物価指数

国の政策目標のひとつに「物価上昇 2%」があります。この物価とは消費者物価指数のことで、総務省が実施する小売物価統計調査を基に算出します。そして、この調査品目は、下図のとおり家計調査により決めているのです。

家計調査

毎月、全国の約 9,000 世帯（168 市町村）のご家庭に家計簿を記入していただき、家計の収支状況を調査します。

支出額の大きな品目を選定

小売物価統計調査

家計調査から選定された 588 品目の価格、料金、家賃を全国のお店（約 2 万 7 千店）等で調査します。

消費者物価指数

このように、家計調査の結果から地域や暮らしの特性や変化が見られ、行政や企業等にとって重要な参考資料となっています。

家計調査が正確かつ円滑に実施されるためには、調査対象となる世帯の方々の御理解と御協力が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。

◎ 家計調査に関するご意見などは、下記担当までご連絡ください。

埼玉県総務部統計課 消費統計担当

☎ : 048-830-2317

e-mail : a2300-05@pref.saitama.lg.jp